

令和3年第1回大川市教育委員会（定例会）会議録

令和3年1月27日、大川市役所第1委員会室において、令和3年第1回教育委員会（定例会）を開催した。出席者及び会議の経過並びに結果は次のとおりである。

1. 開会及び閉会に関する事項

開会 14時00分

閉会 14時40分

2. 出席委員の氏名

教育長 内藤 妙子

委員 谷川 朋昭

委員 一ノ瀬直子

委員 蔵本美保子

委員 今村 秀一

3. 欠席委員

なし

4. 事務局等の出席者

学校教育課長 馬淵 嘉臣

学校教育課主任教育指導主事 池上 和久

生涯学習課長 岡 辰磨

学校教育課長補佐 山口 馨

生涯学習課長補佐 岡 美詠子

生涯学習課長補佐 森 悟

記録者・学校教育課総務係 永島 潤一

5. 傍聴者

なし

6. 付議案件

審議事項

(1) 議案第1号 大川市「学校部活動の指針」の改正について

報告事項

(1) 会計年度任用職員等の任用について

(2) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う令和3年度における大川市ふれあいの家の運営について

7. 教育長の挨拶の要旨

(1) 管内教育長会議について

管内教育長会議の際に城戸福岡県教育長の年頭の記者会見資料が配られた。その資料のなかでは、新型コロナウイルス感染症への対応について、いじめ不登校への対応について、フレックス型単位制高校の開校について、少人数学級について、学校教育振興プランの改訂についての5つの項目があげられていた。また、その資料のなかで「ICT教育だけでいいという

わけではなく、従来のフェイストゥーフェイスを通じた実践とICT教育の適正な組み合わせによって教員の力を最大限に引き出すことを目指した先進的な教育モデルの研究に取り組んでまいります」と書かれており、その通りだと感じた。

福岡県のとびうめ研究論文において、宮前小学校の教諭の論文が優秀賞の1つに選ばれた。また、第3回福岡県英語スピーチコンテストにおいては、大川桐薫中学校3年生の生徒が県大会の2次に参加した。どちらも素晴らしい結果である。

8. 議事の概要

審議事項	(1) 議案第1号 大川市「学校部活動の指針」の改正について
質問・意見等なし	
報告事項	(1) 会計年度任用職員等の任用について
委員	非常勤講師の養護教諭はとてもベテランの方のようだが、どういった方か。
事務局	この方は、長く本市で勤務していただいている経験豊富な方である。
報告事項	(2) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う令和3年における大川市ふれあいの家の運営について
委員	現在勤務している方の処遇についてはどうなるのか。
事務局	現状としては、ふれあいの家で勤務している者は所長1名、次長1名、会計年度任用職員4名の計6名である。来年度の業務については、ふれあいの家が休館したとしても、体育センター、弓道場、グラウンドの貸出業務や使用料の収納等の事務のほか、ふれあいの家の避難所としての対応もあるため、一定の人数は配置する予定である。また、それ以外の方についても、配置換え等を行い、引き続き市で任用を継続する。